

久喜市立太東中学校

美術

題材名 「マイ・シューズ」(デザイン)
【表現】

第1学年

生徒の美的感覚を培う工夫



身に付けたい力を明確にして、前面に掲示



題材の系統性をまとめて掲示

色彩豊かな紙(美術室に設置)

作品掲示(美術室後方)



本時で紹介された過去の作品



色彩感覚を耕して...



教科書を基に、色彩について語る研究授業前の生徒の姿

参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

《導入》

【授業について】

- 美術が苦手な生徒にも取り組みやすい課題について、授業者の先生が日頃研究をしている成果が、今日の授業に表れていました。今後参考にします。
- 絵を描くことに興味あまりない生徒にも、取り組みやすい課題だと思います。生徒自身がまずやってみて気付くことを大切にされている授業だなと感じました。
- デザインの授業をどうやっていくか、まだ経験が少ないので参考になりました。題材の提示方法やワークシートなど、取り入れられることを吸収して持ち帰りたいと思います。
- イメージの構成をフィードバックして、やりやすいところから考えを作り上げていくことができる、ちょっとした工夫がとても効果的でした。



《展開 生徒への支援》



虹の描き方を指導



生徒自身の力で、虹を描くことができた



- デザインの授業で重視しなければいけない視点を確認することができました。また、交流タイムについて考えるよいきっかけとなりました。

《展開 交流タイム》

- 美術室の道具の収納や環境を見ることができ、大変勉強になりました。
- 生徒への声掛けを参考にして、生かしたいと思います。

【協議について】

- 小学校の先生も参加されていたので、小・中連携の視点が確認できました。
- 中学校の事情や小学校でやるべきことについて協議することができ、よかったです。
- 自分が気が付かない視点をたくさん知ることができ、大変勉強になりました。

協議内容の発表



総合教育センター 小林 昭生指導主事による指導